



H22年度 企画展 防災

『災害はくりかえす』

～歴史から学ぶ災害への備え～



突然何の前触れもなく起こるように思える自然災害ですが、過去の事例を調べると、大規模な自然災害は地形や気象条件などいくつかの条件がそろって起こることがわかります。

STEP 1（4月29日～6月30日まで開催）では世界や日本で起こった災害に目を向けて、種類ごとにその条件を学びました。また、STEP 2（7月2日～8月25日まで開催）では、災害の前触れを知ることによって災害を避けることができることを学びました。

最後に、STEP 3（8月27日～10月27日まで開催）では、昭和22年のカスリーン台風で足利市が受けた大きな被害について、パネルと映像で学習しました。

○開催期間中は小学校をはじめ48団体の来館がありました。期間中の入館者数は5,540人でした。





今回の展示も多くの子供たちの学習に役立ったようです。これからも「せせら」をご利用ください。

国土交通省 関東地方整備局 渡良瀬川河川事務所

〒326-0822 栃木県足利市田中町661-3

Copyright (C) 2007 Watarase River Office, All Rights Reserved.
